

就業支援センター News!

須坂市産業振興部工業課
 須坂市就業支援センター
 ☎ 026-246-3501
 FAX 026-245-3489
 平成22年5月第17号

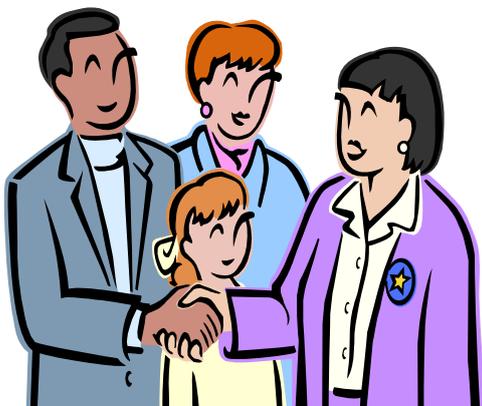
北海道北広島市からようこそ！

去る4月13日に北海道北広島市議会会派「日本共産党」の議員3名が、ゆめわーく須坂を視察に見えました。北海道は有効求人倍率が3月末で沖縄、青森に次いで全国で3番目に低く、失業している人達が多い地域で、雇用状況は大変厳しいとのことでした。須坂市も長野県内では雇用状況が厳しい地域で、相談者一人一人に時間をかけてお話を伺うことや、パソコンを使用した職業適性検査、求人情報の提供等を通して就労支援をしている実態を説明しました。北広島市でも須坂市の就労支援の状況を参考にして、雇用の改善に努めたいとのことでした。



(北広島市の市議の皆さんと意見交換)

みんなのためのキャリアデザインとコミュニケーションセミナー開催します。



須坂市就業支援センター（ゆめわーく須坂）では、今月31日から「キャリアデザインとコミュニケーションセミナー」を工業課隣の会議室で10回にわたり開催いたします。キャリアとは何か、コミュニケーションの不思議、チームワーク、ビジネスマナー、メンタルヘルス等就職活動をする上で、最低必要な知識を学ぶことができます。今まで自分一人で考えていて、どうしたらよいか解らなかった事柄等、いろいろな知識を身に付けることができると思います。多くの文明の利器が発達して、直接人と人が関わらなくても、用が伝えられる時代になりましたが、そんな時代だからこそ人と人のつながりが大切だと思います。是非、参加してみたいはいかがでしょうか。日程は下記のとおりです。

日付	セミナーテーマ	内 容	内 容
5月31日(月)	キャリアデザイン	キャリアって何？	自分の希望する人生に仕事を位置付ける
6月9日(水)	自分を知る	自己理解の必要性	自分を理解して行動特性を知る
7月2日(金)	コミュニケーションの不思議	コミュニケーションって何？	コミュニケーションの基礎を学ぶ
7月16日(金)	楽しいコミュニケーション	他者理解	自分と他人の違いを知ること
7月30日(金)	チームワーク	チームワークの必要性	ゲームでチームワークの必要性を学ぶ
8月6日(金)	メンタルヘルス	セルフメンテナンス	実習心と体の繋がりを体験
8月20日(金)	ビジネスマナー	マナーの基本	「気づき」からマナーの実践を行う
8月31日(火)	電話応対(ロールプレイ)	電話応対実践	顔が見えないコミュニケーション
9月1日(水)	面接(ロールプレイ)	自分プレゼンテーション	面接で自分を伝えるために学ぶ
9月10日(金)	モチベーション	モチベーションの源	モチベーションを維持するには

夏号 就業支援センター News!

須坂市産業振興部工業課
須坂市就業支援センター
☎ 026-246-3501
FAX 026-245-3489
平成22年8月第18号

コミュニケーションセミナーも後半です。

6月から始まりました「みんなのためのキャリアデザインとコミュニケーションセミナー」も後半に入りました。高校生や社会人の方々毎回約7～8名が参加して、キャリアデザインとは何か、コミュニケーションの不思議、メンタルヘルス、面接の模擬練習等、中身の濃いテーマで専門の先生に講義をしていただきました。参加される方々が少ない分だけ、個々に合ったお話が聞けて、他では学ぶことのできない講義を受けることができました。残り4回のセミナーがありますので、必要なものだけの受講でも構いませんので、参加されると今後の就職活動に多に役立つものと思います。



再び、北海道北広島市からようこそ！

今年4月に北海道北広島市議会の皆さんが当就業支援センターを視察に来てくださいましたが、同じ市議会の建設文教常任委員会の皆さん8名が7月13日に視察にお見えになりました。北広島市にはジョブガイド北広島という施設があり、ハローワーク札幌東と北広島市が共同で設置していて、職業紹介サービスを行っているとのことでした。ただ、ゆめわーく須坂のように時間をかけて、相談者の話を聞くことは少ないとのことでした。北広島市の雇用環境は全国的にみてもかなり厳しく、須坂市の雇用対策に関心を持って、熱心に質問されていました。



仕事探しのノウハウは？ 一須坂東高等学校一

8月26日須坂東高等学校で、2年生と3年生の就職を希望する皆さんを対象に、就業支援センターでの職業相談を踏まえて、納得できる仕事探しについてお話をしました。就業支援センターが誕生して以来、多くの皆さんとお話をしてきましたが、仕事を探す時に最も大切なことは、多くの情報を集めた上で最後は自分が決断する事とアドバイスをしました。人の意見を鵜呑みに自分の将来を決めると、自分の納得いかない人生であった時に、人の責任にしても過去は戻らないので、悔いが残ることが多いこととお話をしました。3年生の皆さんにとっては9月16日から就職試験が始まるので、真剣な眼差しで聞いていただきました。



秋号

就業支援センター News!

須坂市産業振興部工業課
須坂市就業支援センター
☎ 026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 22 年 11 月 第 19 号

ゆめわーく須坂は「不要」?

11月6日に行われました須坂市の事業仕分けで、5名の仕分け人の人から4名がゆめわーく須坂は「不要」の判定を下されました。1名の仕分け人は改善をして市が行うとの判定でした。平成17年5月に開設した須坂市就業支援センターは、現在存続の危機の中にあります。10月末現在の「ゆめわーく須坂」の利用者数は682名で、延人数にしますと、1768名の皆さんに利用していただいています。この利用者の数が多いか少ないかという事には見解の相違があると思いますが、実態としては一人一人の方々と時間をかけてお話をしてきました。仕分け人から事業の活動内容が、ハローワークと同じであるという事が「不要」の理由です。利用した人達のその後の調査不足も指摘されましたが、プライバシーに関わる問題であること、就職する方法は他にたくさんあることなどから、その後の調査については実施していないことを報告しました。須坂市はこの「不要」の判定を受けて、どう対応していくかを検討しています。11月19日には須坂市の行政改革推進本部会議が開かれ、仕分け人から「不要」の判定を受けた須坂市就業支援センター事業について、仕分け人と再協議することを決めました。須坂公共職業安定所との違いが明確でなかったことは、説明不足によるものとしており再度担当した仕分け人と文書などで意見交換をすることにしています。



仕事探しのヒントがいっぱい! ~高校2年生の職場見学~



11月9日に須坂市内の高校2年生を対象に、職場見学を行い、100名を越える高校2年生の参加がありました。3班に分かれてそれぞれ3社ずつを見学させていただきました。会社に入社して間もない先輩から、「仕事は覚えることがたくさんあり、大変なことは確かだが、上司に自分の仕事を認めてもらい褒められたときは、嬉しくてつらくてもがんばれる気がする」など、これまでの体験談を話していただきました。また、高校生からは「職場見学をする機会はほとんどないので、実際に仕事の現場を見ることができて勉強になった」とのお話を伺いました。将来はほとんどの皆さんが仕事を探して、生活を支えていくわけですから、今からたくさんものを見て、聞いて、体験して将来この仕事で生きていくというものを見つけて欲しいと思いました。今の雇用状況は非常に厳しいもの

で、学歴があるから仕事が見つかるというものでもなく、基本は本当に自分がどんな分野で何をしたいかを早期に決めないと、学校を卒業した時に仕事を探す事が難しい時代です。この職場見学は会社の名前とか親の意見とかに左右されずに、自分がやりたいことで仕事を探すというための参考にして欲しいと思います。

「ゆめわーく須坂」が来年度も継続することになりました。



昨年 11 月に須坂市の事業仕分けで仕分け人から、ハローワークとの違いがはっきりしないという理由から「不要」と判定されましたが、悩みなどをじっくり聞いた上で一人一人に助言し、就職への道筋をつけていく相談業務は、就業支援センターでなければできないなどと仕分け人に説明しました。

この説明に対して、仕分け人の人達からは異論は出されず、来年度も継続することになりました。利用された皆さんの就職率などデータ不足といった指摘を受けまして、今後の改善につなげていくことになりました。今回の須坂市の事業仕分けで判ったことは、就業支援センターの活動が市民の皆さんにまだよく知られていないという事でした。就業支援センター開設以来、今年の 5 月で 7 年目を迎えます。700 名を超える皆さんに利用していただいています。700 名を超える皆さんに利用していただいています。700 名を超える皆さんに利用していただいています。

今後は多くの皆さんに知っていただくとともに、相談に見える皆さんと同じ目線で問題を考えていきたいと考えています。

就職活動は自己分析からはじめましょう。

仕事を探そうと思ったときに、まずどんな求人があるか探すと思います。その会社は有名な会社なのか、賃金や週休 2 日制、残業の有無、保険には加入してもらえるのか等、多くの労働条件が最初に頭をよぎります。それも確かに大切なことですが、一方で自分はどんな性格なのか、几帳面なのか大まかなのか、コツコツ仕事をするタイプなのか、人と接することが好きなのか等、自分を分析してみて自分の性格にあった仕事を探す事が、仕事を長く続けていかれる秘訣です。どんな仕事に興味を持ち、将来どんな夢を実現したいか、考えをしっかりと持ったうえで仕事選びをすることが大切な事だと思います。仕事を続けていくうちには、辞めたいという壁にぶつかることがあります。自己分析をして自分が興味をもった仕事に、夢を持って挑戦していきましょう。就職活動で仕事が決まる率は、自分が途中で諦めない限り 100% 決まります。なかなか仕事が見つからないと言われる方は、どこかで諦めてはいないでしょうか。途中でいろいろなことを変更する必要はあると思いますが、諦めずに頑張りましょう。



平成 23 年度前期の休日相談日です。

4月から9月までの 休日就業相談日

4月2日	5月7日
6月4日	7月2日
8月6日	9月3日

第一土曜日

午後1時～午後5時まで

TEL 026-246-3501

平成 18 年から行っています休日就業相談を、平成 23 年度も引き続き行います。仕事は決まって就労しているが、仕事上で困っていること、人間関係、労働条件等いろいろあると思います。

休日就業相談を行った背景には、仕事を辞める前に相談できていたら、失業していなかったかもしれないというお話を聞いて、在職中の方でも仕事の悩みをお話していただける機会を設けようと思ったのがきっかけです。悩みはいろいろあると思いますが、人に話すことで心の重荷が軽くなったり、同じ問題でも見る角度を変えてみると、違った面が見えてくる場合があります。

毎月第一土曜日の午後に相談を受け付けていますが、午後だけにオープンしていますので、事前にお電話でご連絡をいただけたら、他の方と重複することがありませんので、ご一報をお待ちしています。



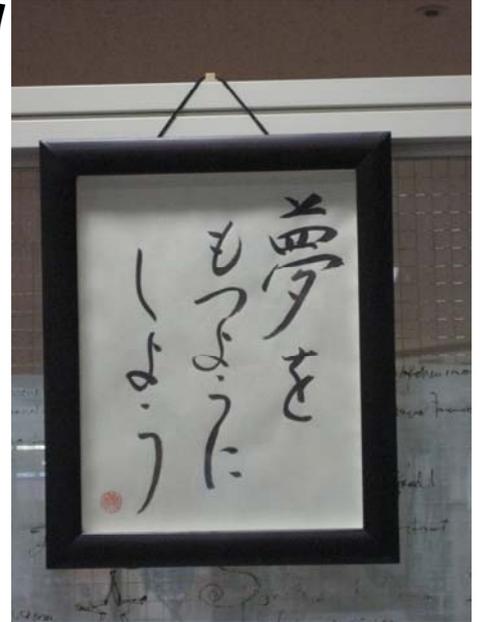
春号

就業支援センター News!

須坂市産業振興部工業課
須坂市就業支援センター
☎ 026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 23 年 5 月第 21 号

7年目を迎えた「ゆめわーく須坂」をよろしく！

5月2日で「ゆめわーく須坂」が早いもので7年目に入りました。多くの皆様にご利用をいただいておりますが、まだそれでも知名度は一段と低い状態です。この度、広報すぎか5月号にゆめわーく須坂（須坂市就業支援センター）の業務内容を詳しく掲載いたしました。仕事探しのポイントや本当にやりたい仕事を探すためにはどうしたらよいか等、仕事を探している皆さんと同じ立場で仕事のことについて考えていきたいと思っています。仕事が決まるまでは何回でも良いので、相談をさせていただきます。ですから「夢を途中で諦めないで」粘り強く仕事を探していきましょう。でも、希望する仕事に就くにはやはり努力が必要です。誰かが仕事の椅子を用意して待っていてくれるわけではありません。資格や知識が必要な場合が多くあります。自分の努力が仕事獲得の鍵になると思います。頑張ってください。



求人情報は生ものです。－早く対応しないと無くなります－



仕事を探している人が、毎日気にしている求人情報は、言ってみればアイスクリームと同じものです。いつまでも存在するものではありません。また、自分が興味のある仕事は、他の人にも興味のある仕事です。「早い者勝ち」といったニュアンスも大いにあります。従って少しでも関心が持てる求人があったら、直ぐに対応して面接を受けることをお勧めします。そして、面接の中で仕事内容で判らないことや労働条件等について勇気をだして聞いてみましょう。面接の結果を会社からいただいてから、自分はどうか対応するかを決めればよいと思います。（もっとも、不採用の時は何も考えることはありませんが。）先ずは頭で考えないで、行動に移すことをお勧めします。

ブログとツイッターをはじめました。

今年度に入り「ゆめわーく須坂」も4月から、ブログとツイッターを始めました。なかなか毎日更新することができずにいますが、できる限り思ったことをつぶやいたり、いろいろな情報を発信できればいいなと思っています。興味のある方は是非ご覧ください。

📄 **ブログアドレス** <http://blog.suzaka.ne.jp/yume>

もしくは「ゆめわーく須坂ブログ」で検索！

📄 **ツイッターアカウント** yumewakusuzaka（ゆめわくすぎか）

Blog

夏号 就業支援センター News!

須坂市産業振興部工課
須坂市就業支援センター
☎ 026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 23 年 9 月第 22 号



自分の事は自分で決めよう。

8月25日に須坂東高等学校で、2年生と3年生の就職を希望している生徒さんを対象に仕事についてのお話をしてきました。早い時期から自分の目標、やりたいことを見つけて、その目標に向かって自分を磨いていくことが必要だとアドバイスいたしました。又、一番大事なことは自分の人生は自分で決めることが、今後の結果がどうであっても後悔しないこととお話しました。まだ、自分の将来を自分で決めるには年齢が早すぎるとの考えもあるとは思いますが、回りの誰かが決めたとしても、その人は責任は取りません。方向が同じであっても「決断」は自分でしましょう。

いつでも「ゆめわーく須坂」をご利用ください

「ゆめわーく須坂」が誕生して既に7年目を向かえました。700名を超える皆様に利用していただきました。今後も仕事のことで悩みやトラブルをお持ちの皆様に、ご利用いただきたいと思います。何度でも「ゆめわーく須坂」をご利用いただけます。一度は就職がき決まったが辞めてしまったとか、何年も仕事を探しているが採用されない、職場の人間関係で悩んでいる等、多くの悩みを抱えた皆様のお話を伺いたいと思っています。一人で悩んでいても闇の中でさまよっているだけで、進むべき道が見えてこない時があります。そんなときは誰かにお話をしてみることをお勧めします。何か方策が見つかるかもしれません。一人だけで生きているわけではないので、悩みを話してみましよう。



これからの「ゆめわーく須坂」休日就業相談日です。

休日就業相談日

10月 1日(土)
11月 5日(土)
12月 3日(土)
1月 7日(土)
2月 4日(土)
3月 3日(土)

026-246-3501

「ゆめわーく須坂」は平成18年から、毎月第一土曜日(原則として)の午後就業支援センターをオープンし、相談業務を行っています。現在在職中だが転職を考えているとか、職場の人間関係で悩んでいるなど、仕事上の悩みはあるが平日は勤務があるので誰にも相談できないという方にも、相談をしてもらいたいと思っています。相談員は一人なのでお手数ですが、事前にお越しいただける時間を教えていただけたら、時間を空けてお待ちしております。仕事を辞めてしまう前に、一度お話をしてみませんか。

就業支援センター News!

秋号

須坂市産業振興部工課
須坂市就業支援センター
☎ 026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 23 年 12 月 第 23 号

実際の職場を見学しました。〔須坂市内3高等学校2年生〕



11月11日(金)に須坂市内3高等学校2年生を対象に、職場見学を実施しました。当日はあいにく雨にたたられましたが、116名の皆さんに参加していただきました。

生徒の皆さんのアンケートを見せていただくと、実際の職場を見ることができ、須坂市にも自分が身近で使っている携帯電話の部品を作っている会社があるとは知らなかったとか、普段見ることができない職場を見ることができてよかった等の感想が書かれていました。

挨拶やマナーなど実際に職場に立った時に役立つ、アドバイスや、若い新入社員の体験談等も聞くことができ、現役高校生にとっては有意義な見学になりました。

決断は自分で。当然責任は自分にあります。〔職業講話〕

11月24日(木)と12月1日(木)に、須坂東高等学校の1年生と須坂商業高等学校2年生を対象に職業講話をおこないました。2000回を超える職業相談の中で、感じたことを皆さんにお話しました。人の意見で自分の進路を決めた時に、必ず後悔するとの話をしました。そして、その意見を言った人は、他人の人生に責任を取ることはないこともお話しました。最近は責任を逃れたいために正社員になることを嫌うということを聞きます。しかし、何かを決めた時には責任が必ず発生することを踏まえて、自分の一度だけの人生を大切にしてほしいと話しました。



7年前に植えたワイン葡萄が大きく成長しました。〔楠わいなりー〕



10月29日(土)、楠わいなりー(株)の葡萄園で、ワイン葡萄の収穫体験に、就業支援センターをご利用になった方と参加しました。このワイン葡萄は7年前に、苗植え体験に参加して植えた時の物で、今は立派にたくさんのワイン葡萄を实らせていました。天気に恵まれて気持ちのよい青空の下、たわわに実ったワイン葡萄をコンテナいっぱい収穫しました。この11月に楠わいなりー(株)は自社でワインの醸造場を建設され、このワイン葡萄は楠さんの手でおいしいワインになるものと思います。収穫体験の後は参加者全員、楠さんの計らいでバーベキューを楽しみました。

冬号 就業支援センター News!

須坂市産業振興部工課
須坂市就業支援センター
☎ 026-246-3501
FAX 026-246-3489
平成 24 年 3 月第 24 号

将来の仕事を探すための参考になりました。 — 第二回職場見学 —

昨年 11 月にゆめわーく須坂が主催しました、須坂市内高校 2 年生を対象に行った職場見学に大勢の皆さんが参加してくださいました。しかし、多くの皆さんが参加してくださいましたので、希望者全員に職場を見学していただくことができず、今回第二回目の職場見学を 2 月 16 日に行いました。(株)桜井甘精堂、(株)前田鉄工所、(有)糺屋本藤醸造舗の 3 事業所を見学させていただきました。それぞれの会社で仕事の厳しさや大変さを目の当たりにしましたが、同時に物作りの面白さや格好良さも実感したようでした。将来仕事を探すときには、大いに参考になるとのご意見もいただきました。そして、この職場見学に参加できてよかったとの声も伺いました。



ゆめわーく須坂をご利用ください。

須坂市就業支援センター

4 月から 9 月までの休日相談日

4 月 7 日 (土)	5 月 5 日 (土)
6 月 2 日 (土)	7 月 7 日 (土)
8 月 4 日 (土)	9 月 1 日 (土)

TEL 246-3501

今年 5 月 2 日で 8 年目を向かえるゆめわーく須坂は、仕事を探している人達との相談回数が 2100 回を超えました。ご利用になった人は 750 名を超えましたが、お仕事を探している方、職場の人間関係や労働条件等で悩んでおられる方は、一人で悩まないで一度お話をしてみてください。

在職中の方には、毎月第一土曜日の午後 1 時～5 時までゆめわーく須坂をオープンしています。お一人の相談者に対して約 1 時間半を予定していますので、事前にご連絡をいただければ、再度来ていただくとか、お待ちいただくことはありませんので、よろしくお願いいたします。

就活とかけて婚活と解く……その心は中身が大切

たくさんの相談者とお話をさせていただくと、仕事を探す事と結婚のお相手を探す事は良く似ていると感じます。就職活動で労働条件だけに重点を置いて決めていくと、少し条件が変わってしまうと嫌になったり、仕事に飽きてしまったりする事に遭遇します。結婚も同じ事で、きれいな女性だからとかイケメンだからとかで相手を決めていくと、体型が変わったりお互いに相手に飽きてくると、結婚生活が嫌になってきてしまいます。相手の考え方とか価値観が同じであれば、長い結婚生活を維持することができると思います。仕事も自分がやりたいと思った仕事ならば、壁にぶつかっても超えることができますし、その仕事でやりがいや達成感を味わうことができると思います。就活も婚活も中身を大切に考えていきましょう。

